

田山宏之議員が代表質問を行いました。

代表質問は、各年度の当初予算が提案される2月定例会において、市長の市政運営方針や市政全般に対し会派を代表して行う質問です。



代表質問の様子はこちら

1 広沢市長が令和8年度当初予算案に込めた想いと本市が目指す将来像

質問 一般会計総額1兆6961億円は過去最高を更新、「アジア・アジアパラ全力予算」として名古屋を国際都市へと押し上げる歴史的転換点を迎えている。また「市立大学附属中高一貫校」の設置準備など、独自の教育改革の第一歩を踏み出した。しかし市民が心待ちにしていた「市民税減税10%」が見送られた。市長が苦渋の決断を越えてなお見据える本市の目指すべき将来像とは。

答弁 東京圏への転出超過が長年続く若年層に「名古屋を選んでいただく」ためには、都市として持続的に産業競争力を高め、安定した財政基盤を確立していく必要がある。アジア・アジアパラ競技大会や令和9年5月開催のアジア開発銀行総会を成功に導き、世界の交流拠点として、都市ブランドの向上と国際競争力の強化につなげる。子どもから高齢者まで切れ目のない支援を充実させ、市民の皆さまの満足度を高めることはもちろん、国内外から選ばれる持続可能な都市を目指す。(広沢市長)

2 本市における女性の活躍推進

質問 国際女性デーに関連し、令和7年度に本市が実施する具体的な内容と期待する効果は。女性特有の健康問題やキャリア形成の壁など、女性の活躍推進を阻む課題の解決に向け、「なごや女性ウィーク」を創設し、市全体を巻き込んだ持続的なムーブメントとして定着させる必要がある。令和8年度はどのように取り組むのか。

答弁 国際女性デーにあわせて、市ウェブサイトにて市長メッセージを発信。マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知では、国際女性デーのシンボルであるミモザの花をモチーフとしたフォトブースを設置し、啓発品を配布。市役所本庁舎ではミモザ色のライトアップを実施した。なごや女性ウィークについては全庁的に取り組んでいく。これまでの女性活躍推進企業の認定表彰制度等に加え、令和8年度からは包括連携協定締結企業を対象としたセミナーを実施するなど、実効性の高い取り組みを目指す。(スポーツ市民局長)

3 「無痛分娩」への費用助成

質問 「産後の速やかな回復と、健やかな育児への円滑な移行」を支える医療として無痛分娩は世界標準の医療行為である。我が国の、母体を過度に疲弊させることを美徳とするような価値観から脱却すべきと考える。無痛分娩の費用助成に踏み切った自治体がある中、本市においても費用助成をしていくべきと考えるがどうか。

答弁 無痛分娩は妊婦の身体的負担の軽減に一定の効果があるが、麻酔に伴う健康上のリスクも指摘されている。助成を実施している都市があることは承知しているが、国は「麻酔を実施する医師の確保を進めるなど、妊婦が安全・安心に出産できる環境整備に向けた支援の在り方を検討する」との方針を示している。本市としても、国の動きを注視しつつ、産婦人科医会など関係機関等の意見を聞いたうえで検討していきたい。(子ども青少年局長)

4 「アジア・アジアパラ競技大会」における万全な安全対策

質問 愛知県庁内に本部を置き、愛知県と名古屋市が共同で運営する「都市オペレーションセンター」は、駅からの移動ルートにおける警備員やボランティアの指揮・管理、不測の事態への即応を担うと聞いている。センター設置の具体的な目的と役割、ならびに県と市がどのような役割分担のもとで連携し、実効性のある安全対策を講じていくのか。

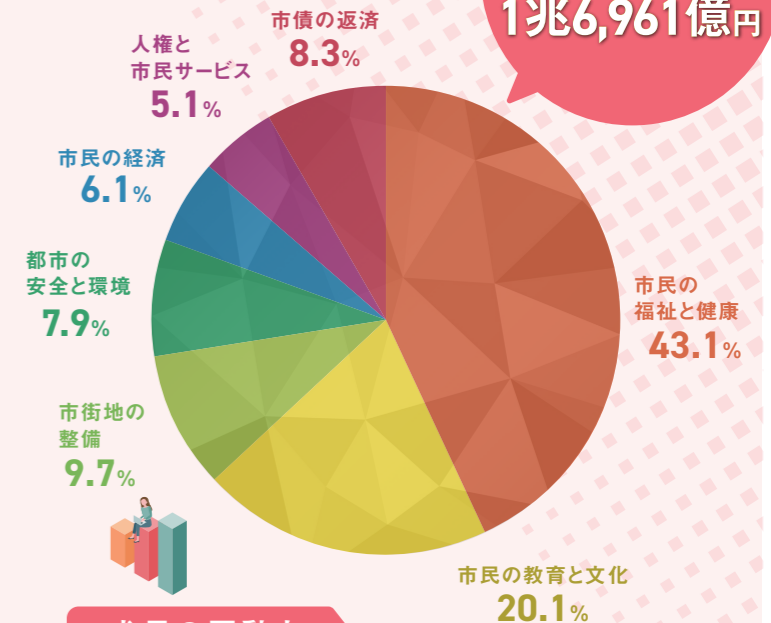
答弁 開催都市である愛知県と本市の共同事業として、警備員や案内スタッフ・ボランティアの配置、シャトルバスの運行など、安全かつ円滑な観客輸送を行う。観客輸送に関する指揮・管理、交通情報、気象情報の集約などを行う「都市オペレーションセンター」を県市が共同で運営することで、市内のみならず全会場で発生するさまざまな観客輸送などに関する事案対応を行う予定。来場者だけでなく周辺住民の皆さまの日常生活への影響を可能な限り低減させられるよう、県市が協力連携してしっかりと取り組む。(総務局長)

減税日本ナゴヤ REPORT

一般会計の
歳出内訳
1兆6,961億円

令和8年度予算が 2月定例会で 可決成立しました。

令和8年度予算では、「名古屋市総合計画2028」に掲げる「5つの都市像」の実現に向けた取り組みを進めるとともに、少子化への対応をはじめとする「重点戦略」を優先し、「成長の原動力」の視点を踏まえた先行投資を進めていきます。



重点戦略

- ① 結婚・子育ての希望を社会全体で応援
- ② 子ども・若者の希望と夢を社会全体で応援
- ③ やさしい福祉と支え合いのまちづくり
- ④ 命と産業を守り、安心・安全な暮らしを確保
- ⑤ 環境と経済の好循環で成長する都市

成長の原動力

- ① アジア・アジアパラ競技大会のレガシー形成とリニア時代を見据えた投資
- ② 最先端のデジタル都市の実現に向けた投資
- ③ 新たなエネルギーによる産業活性化に向けた投資
- ④ 未来を支える人材を育む「人」への投資

PICKUP 令和8年度 減税日本ナゴヤから市政への要望 (抜粋)

子ども 子どもの体験活動拠点設置の調査・検証	総務 患者通院支援アプリの周知と利用促進
教育 小学校統合に伴う安全な通学環境の確保	スポーツ市民 東区役所庁舎の安全確保と整備検討
福祉 防煙教育の推進による受動喫煙防止	防災 震災の教訓継承と防災体制の強化
住宅 堀川水上交通の活性化	緑土 通学路の安全対策強化
消防 地域に応じた防災啓発の推進	交通 子ども向け特設サイトによる利用促進

ご意見をお聞かせください。

市政へのご要望、お困りごとなど
なんでも結構です。

(FAX) 052-972-4570



会派の最新情報はこちら

(減税ナゴヤ公式サイト)

<https://genzei758.com/>